

[令和5年10月25日]

小水力発電事業への参入およびTK アクアグリーン株式会社の設立について

■はじめに

鉄建建設株式会社（本社：東京都千代田区、社長：伊藤 泰司 以下「鉄建建設」）は、事業分野の多角化、環境配慮型事業への参入等を目的に、株式会社飯塚工業他2社と共同で、山梨県大月市内で小水力発電事業（固定価格買取制度※1）を行うTK アクアグリーン株式会社（代表取締役社長：宮崎龍司、以下「TK アクアグリーン」）を設立いたしましたのでお知らせいたします。

■設立の経緯

2021年度末に山梨県が県有林内における小水力発電の開発有望地（98箇所）を公表すると共に、固定価格買取制度※1を活用した小水力発電事業化を希望する民間事業者の公募を開始しました。そこで、鉄建建設は山梨県が公募時に公表した開発有望地の中から大月市真木川における開発候補地を対象として、2022年4月に応募を行い、同県の審査の結果、同年8月30日に「山梨県有林内における小水力発電推進事業者」に選定されました。

その後、開発に向けて山梨県と「県有林内における小水力発電事業の実施に関する協定」（2023年4月付）、大月市と「真木川発電所活用における地域協力協定」（2023年4月付）を締結すると共に、関係者との協議が整ったことから、TK アクアグリーンを設立いたしました。今後は、2025年12月運転開始（予定）に向けて、設計・手続き等の準備を進めてまいります。

※1 固定価格買取制度：再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が一定価格で一定期間買取することを国が約束する制度。
 （経済産業省 資源エネルギー庁ホームページより）



▲真木川発電所活用における地域協定締結の様子（小林大月市長と伊藤社長）

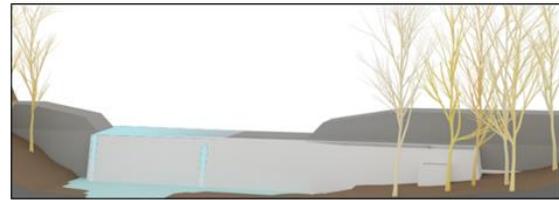
[真木川発電所活用における地域協力協定を締結 \(tekken.co.jp\)](https://tekken.co.jp)

■事業概要

山梨県は水力発電の実現可能性が潜在的に高く、なかでも大月市付近は、真木川をはじめ複数の河川とそれに繋がる大小さまざまな支流が複雑な起伏を形成しており、小水力発電に適した水量・未利用落差が多いと言われています。当事業は、その中の真木川に着目し、計画を進めてまいりました。

計画概要は、上流部に取水口を設け、道路下に埋設した導管で下流部の発電設備へ送水し発電を実施いたします。

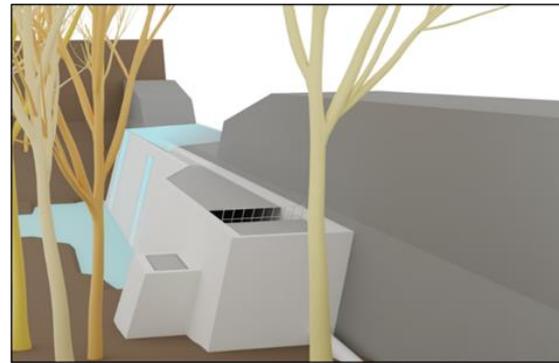
河川名：真木川
 最大使用水量：0.3m³/s
 総落差：84m
 最大出力：192kw
 年間発電量：1,197MWh（約281世帯分）
 運転開始：2025年12月（予定）



▲取水施設全体 真木川下流部からのイメージ1



▲取水地点の堰堤（現在）



▲取水施設全体 真木川下流部からのイメージ2

※取水施設は、既設の堰堤に腹付形式で設置し、堰堤からの水を取り込み、沈砂池を経て、道路下に埋設した導管へ流す



▲発電所設置箇所および放流地点（現在）



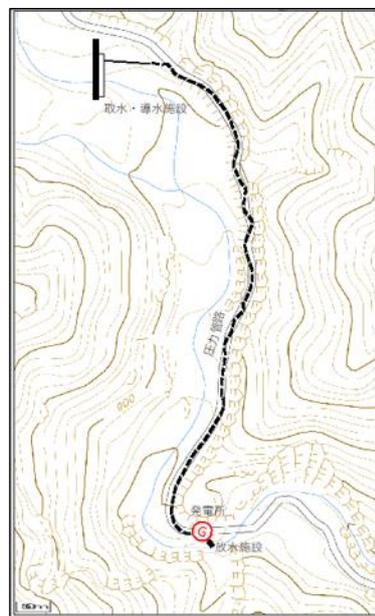
▲発電所外観パース（イメージ図）



▲設置予定の同型発電機（水車）



▲位置図



▲平面図（主要施設の配置）

■TK アクアグリーン株式会社の概要

本 社 所 在 地： 東京都千代田区神田三崎町二丁目5-3

発 電 予 定 地： 山梨県大月市松木平

代表取締役社長： 宮崎龍司

資 本 金： 1億円

出 資 者： 鉄建建設株式会社(95.5%)、株式会社飯塚工業(2%)、岡山電設株式会社(1.5%)、株式会社再エネ地域デザイン研究所(1%)

設 立 日： 2023年10月25日

鉄建建設株式会社 経営企画本部 広報部

東京都千代田区神田三崎町2-5-3 〒101-8366

TEL 03-3221-2297 FAX 03-3221-2379